



おいしさの秘密を探ろう！森永工場見学(3年生)

社会科「工場で働く人と仕事」の学習で、森永工場見学に行きました。これまで、教科書を使って崎陽軒のシューマイ工場について学習してきました。働く人が、工場に入る前に白衣に着替えて、風でほこりをとばしたり、製品をよりおいしくするために研究したりするのは、どちらの工場でも同じなんだと気付いていました。「ハイチュウがどのくらい伸びるのか?」「マリービスケットの表面の穴は何のためにあるのか?」など、いつもおいしく食べている製品の中に、たくさんの秘密と工夫が隠れていることに驚いていました。



下野谷小、ハッピーバースデー！創立を祝う集会(全校)

12日(金)に、下野谷小学校の95歳の誕生会(創立を祝う会)を、朝の時間と1時間目を使ってテレビ放送で行いました。運営委員会の5・6年生が中心となって司会進行役を務めました。3年生代表児童が下野谷小学校の歴史について調べ、映像で紹介したり、集会委員会の児童が下野谷小に関係する1年生から6年生が楽しめるクイズを考え出題したりしました。

準備期間が短い中でも、それぞれ担当の児童が、工夫して取り組めた誕生会だったと思います。教室で集会に参加した児童も、「勉強になったよ！楽しかった!」と、感想を伝えてくれました。



がっこう ちいき こー てい いね ー た ー 学校・地域コーディネーターより



11月はミニリンピックをはじめ、森永工場、神奈川県警、野毛山動物園、川崎水族館の見学など、いろいろな場面でボランティアの方にお手伝いいただきました。

ボランティアの方から「子どもたちは電車やバスを使っただけの移動やお弁当を食べるときなど、普段の学校生活と違う活動の中でも成長している姿が見られて良かった。」との声をいただきました。

れいわ おんど せんごくがくりやく 令和3年度 全国学力・ 学習状況調査主な結果分析

6年生が今年度取り組んだ
全国学力・学習状況調査の主な
結果分析をホームページに掲載
しました。

ご覧ください。

→<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shitanoya/>

お金の意味を考えた！消費者教育出前授業(5年生)

18日(木)に、学校金銭教育FPの会の方による消費者教育出前授業を行いました。お金の使い方を考えたり、お小遣い帳の書き方を学んだりすることができました。

子どもたちの感想

- ・大人になったら、収入の中で支出をしていくということや、お金の大切さが分かりました。
- ・今までは、お金をもらったら使っていたけれど、これからは貯めることも考えていきたい。
- ・今までは、お金の使い方が荒くなる時があったので、一回考えてみるということを学びました。



みんなの安全を守る仕組みを学んだ！県警見学(3年生)

18日(木)に社会科「地いきの安全を守る」の学習で、神奈川県警察本部に見学に行きました。11月二度目の校外学習です。前日までは雨が心配されましたが、過ごしやすい天気にも恵まれ、象の鼻パークでお弁当を食べることもできました。警察本部では、110番の仕組みを聞いて納得したり、実物の信号を間近に見てその大きさに驚いたりしました。また広報センターでは、白バイに乗せてもらったり、交番の模型に入ったりする体験活動に夢中になっていました。交通安全のためにたくさんの人が関わっていることに気付いたようでした。

最後は、教わった敬礼をカッコよく決めて、写真を撮りました。



間近で動物に会えた！野毛山動物園校外学習(1年生)

19日(金)に野毛山動物園に行きました。好天に恵まれ、園内の動物を楽しく見て回ることができました。なかよし広場では、モルモット、ハツカネズミ、ニワトリ、ヘビをじっくりと観察しました。コロナ禍で触れ合うことはできなかったのですが、目の前で綱渡りをするハツカネズミやゆったりと動くヘビを見て、感嘆の声をあげていました。園内見学では、微動だしない熊の真似をしてみたり、葉を食べるキリンの様子を真剣な面持ちで見つめたりするなど下野谷小で行く初めての遠足を楽しんでいました。



歴史を学び、自然を感じた！日光修学旅行(6年生)

1日(月)～2日(火)の一泊二日、長らく延期になっていました修学旅行に無事に行きました。

一日目は天候にも恵まれ、山々を美しく染める紅葉と青い空の下、男体山や華厳の滝など日光の雄大な自然を味わいました。戦場ヶ原ハイキングでは、ネイチャーガイドの方々から日光の動植物について学びながら歩きました。シカやサルなどを見かける機会にも恵まれました。

夜には、日光の伝統工芸品の「ふくべ細工」作りを体験しました。



二日目は世界遺産である日光東照宮のグループ見学を行いました。事前学習で自分の調べたことを確かめながら見学したことで、世界遺産としての素晴らしさを十分に味わうことができ、印象深い見学となりました。

コロナ禍の修学旅行は制約もかなりありましたが、一人ひとりが自覚をもち、ルールを守ろうと協力し合えたことで、安全で思い出深い二日間を過ごすことができました。

子どもたちの感想

- ・二日間ともお世話になった人にしっかりと「ありがとう」を伝えられて良かったです。
- ・帰りのバスから見た山の景色や、華厳の滝など太陽が反射しているところがすごくきれいでした。
- ・3Kが達成できたと思います。ですが、まだまだの所や直したい課題があるので、あと半年、最高学年として手本となれるように頑張りたいです。
- ・ご飯がおいしかったです。バスの窓から外を見ていたら、野生のシカが見られたのが良かったです。
- ・紅葉、杜寺の神輿、東照宮もきれいでした。大人になったらまた行きたいです。
- ・二日間とても楽しかったです。猿は見られたのにシカは見逃したのが残念でしたが、こっちとは違う景色が見られて良かったです。
- ・輪王寺の三仏堂は、迫力がありきれいでした。東照宮を見学して、鳴き龍の声を聞いたり三猿も見たいと思って良かったです。
- ・輪王寺の中の三仏がすごく大きくてすごかったです。東照宮の中も人が多くて、混んでいたけれどいろいろな歴史の勉強ができました。
- ・ふくべ細工で、友達と「見ざる、聞かざる、言わざる」を分担してかいたのが楽しかったです。
- ・東照宮の建物一つ一つに歴史を感じました。三猿は本物も見てびっくりしました。

神原健太さんによる表現を豊かにする学習(5・6年生)

9日(火)にパラダンサー神原健太さんをお迎えして、5・6年生のソーラン節のパフォーマンスレベルを高める学習をしました。ソーラン節を踊る子どもたちの様子をご覧になった神原さんから「(ソーラン節の)景色をイメージし、動きの意味を考えるといいですよ」とアドバイスがありました。そのアドバイスを受けた子どもたちは一つ一つの動きを丁寧に修正しました。おかげで、指先まで気持ちのこもった力強いソーラン節を踊ることができました。



その後、5年生が神原さんの講話を聴きました。

「みんなと違うことは当たり前。だから面白い」「好きなことや楽しいことを大切に」と心に残る講話でした。

みんなが輝いた！下野谷ミニリンピック2021(全校)

今年度も内容を縮小し入れ替え制での実施となりましたが、保護者の皆様にはさまざまな面でご協力いただき、子どもたちの活動を応援して下さったこと、感謝いたします。子どもたちは今年度のテーマ「元気いっぱい きずなENJOY」へ向けて、クラスごとに目標を決めて取り組んできました。演技だけでなく、徒競走やリレー、開閉会式など、一人ひとりが輝く1日になったのではないのでしょうか。また今年度は、「下野谷ダンスコレクション2021」と題して、ミニリンピック前日にそれぞれの演技を発表し合う機会をもちました。他学年の演技に刺激を受けたり、拍手を送り合ったりしたこと、ミニリンピック当日へ向けて更に気持ちを高めていけたように感じました。



1・2年生

ダンスのタイトル「ぼくらは一つ～おひさま★ロケット♪～」のように、1年生はおひさまのように明るく、2年生はロケットのように力強く、本番では練習の成果を存分に発揮することができました。ミニリンピックを経て、大きく成長することができました。

3・4年生

4年生が3年生にアドバイスをしながら練習に取り組ましました。隊形移動やウェーブの動きなど、覚えることが多くありましたが、本番では、練習の成果を発揮し、息の合ったパーランクーの音とかけ声を校庭いっぱいに響かせることができました。

5・6年生

「下野谷ソーラン2021」実行委員を立ち上げ、細かな技を教え合いながら創り上げてきました。実行委員長からの「止めるところは止める！動くところは動く！」というメリハリをつけて踊ることを意識して全力で取り組みました。